

西尾市教育委員会会議録

招 集 日 時	平成30年6月13日(水) 午前10時		
開 会 場 所	41会議室		
開 会 時 間	午前10時	閉 会 時 間	午前10時40分
教 育 長	尾崎 智		
出 席 委 員	杉浦 義浩 高須 京子 尾崎 まゆみ 平岡 将暢		
欠 席 委 員			
委員会出席者	教育部長 永谷和夫、教育部次長 内藤貴久、教育庶務課長 原田高行、学校教育課長 木下直人、教育庶務課主幹 石川 裕、学校教育課主幹 渡辺登志雄、生涯学習課長 筒井清人、スポーツ課長 鈴木良浩、文化振興課主幹 石川浩治、図書館長 今井聡子、教育庶務課主任主査 木下政之、教育庶務課主査 判治康成		
議 題	<p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項 (1) 教育長報告 (2) 教育部長報告</p> <p>4 議案審議 議案第22号 西尾市社会教育委員の委嘱について【生涯学習課】 議案第23号 西尾市文化財の指定について【文化振興課】</p> <p>5 その他 (1) 第33回西尾市中学生海外派遣について【学校教育課】 (2) 西尾歴史検定の応募結果について【生涯学習課】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用 24件</p>		

会 議 の 顛 末

教育長	<p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会6月定例会を開会いたします。議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p>
	<p>1 会議録署名委員の指名</p>
教育長	<p>会議録の署名委員は、杉浦委員、高須委員 を指名します。</p>
	<p>2 前回会議録の承認</p>
教育長	<p>前回定例会の会議録については、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案のとおり承認してもよろしいでしょうか。</p> <p>承認してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め、前回定例会の会議録については、原案どおり承認することいたします。</p>
	<p>3 報告事項</p>
教育長	<p>(1) 教育長報告</p> <p>例年より少し早く、先週の初めに梅雨入りが発表されました。梅雨入り前の晴天の日に、市内某所にホテル観賞に出かけました。地元の皆様のお骨折りで、今年は最高の状態とのことでした。初夏の夕べのひと時を満喫することができました。</p> <p>さて、前回の定例教育委員会以降、ご多用の中、小学校の運動会や西野町小学校の全校茶会等にご出席いただきましてありがとうございました。</p> <p>また、学校訪問も始まりました。新しい学習指導要領への対応や教員の働き方改革など重要な課題が山積をしております。いろいろな視点からご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、別紙、校長会議報告に付け加え、3点を報告させていただきます。</p> <p>1点目として、5月17日より岩手県一関市で開催されました全国都市教育長協議会に出席しました。席上、文部科学省からの行政説明が行われました。主な内容は、校長会議報告にもありますように、以下の10項目です。</p> <p>①新学習指導要領について、②学校における働き方改革について、③公立小・中学校の適正規模・適正配置について、④コミュニティ・スクールについて、⑤教師の資質向上について、⑥デジタル教科書の取扱いについて、⑦いじめ対策・不登校支援について、⑧特別支援教育の推進について、⑨子供の貧困対策について、⑩学校健康教育の推進、とりわけ防災教育についてです。</p> <p>この協議会の中で、③の学校の適正規模・適正配置について、少子化の中で学校存続が難しい地区での学校の統廃合について議論されました。</p> <p>小学校同士、中学校同士の統合から、小学校と中学校との統合、いわゆる義務教育学校の設立についての報告が多くなされました。</p> <p>本市におきましても、そうした小・中一貫の学校づくりについて、5月15日に佐久島の今後の教育を考え、島民の方や保護者の方から義務教育学校設立準備会の立ち上げの要望書が提出されました。今後、県教育委員会と調整を図り、この教育委員会会議の中でも正式な議題としてご検討いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>2点目は、中学生の海外派遣事業についてです。</p>

	<p>5月23日に選考を行い、20名の派遣生を決定しました。</p> <p>ここ数年、応募者数の減少、とりわけ、男子生徒の応募が少ない状況が続きました。本年度は応募者数も増え、選考の結果、男女ともに各10名を選出することができました。</p> <p>ただ、校長会における各種行事のあり方等の検討の中で、今後の国際交流推進事業の在り方について、見直しが必要という意見も出されております。これまでの経緯や趣旨などを踏まえ、今一度、委員の皆様からも率直なご意見をいただけたらと考えております。</p> <p>3点目は、教科用図書の採択についてです。</p> <p>本年度は、中学校の「特別の教科 道徳」と小学校全教科の採択の年にあたります。とりわけ道徳は昨年度の小学校に引き続き、今回が初めての採択になります。</p> <p>採択にあたっての資料としまして、別紙にありますように、8社の教科書の概要と授業に関する4つポイントの記事を配布させていただきました。</p> <p>今後、見本本を実際に見ていただき検討をお願いする会議を持たせていただきますので、これにつきましてもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。</p>
教育長	<p>続きまして（2）教育部長報告をお願いします。</p>
教育部長	<p>（2）教育部長報告</p> <p>私からは、2点ご報告させていただきます。</p> <p>1点目は、西尾市給付型奨学金制度の関係でございます。</p> <p>今年度から新設をした制度ですが、広報にしおや市のホームページへの掲載を始めとして、プレスリリースを行うなど、周知に努めております。</p> <p>募集期間は、今月の1日から29日まででございますが、昨日までに14件の申請がございました。</p> <p>今後は、教育委員会事務局において審査を行いまして、8月8日開催予定の教育委員会8月定例会において、承認・決定をいただき、その後に申請者のみなさまへ結果の通知を行う予定をしております。</p> <p>2点目は、現在開会中の西尾市議会6月定例会における、一般質問のご紹介です。</p> <p>質問者は17名で、昨日までの3日間で行われました。この中で教育委員会関係分は12名の方からいただきまして、大変多くの方からご質問をいただきました。延べ80回以上の答弁を行っております。</p> <p>質問内容としましては、「地域学校協働活動の推進」であるとか、給食センターを含めた「今後の学校給食」についてであるとか、「西尾城二之丸跡整備」の関係、「学校教育環境の充実」、そして「矢田小学校の児童数増の影響」、「学校図書館関係」など、非常に多岐に亘るものでございました。</p> <p>答弁内容につきましては、時間の都合もありますので、この場では省略させていただきますが、概ねご理解いただけたものと感じております。一部内容は、地方紙にも掲載されておりますので、機会がありましたらぜひご覧ください。</p> <p>教育委員会としましては、数多くの課題を抱えておりますので、今後とも委員の皆様方には、ご指導やご助言などをよろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>私からは以上です。</p>
教育長	<p>日程3を終わります。</p>

	<p>日程4、議案審議を議題とします。</p> <p>「議案第22号 西尾市社会教育委員の委嘱」について提案理由の説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、「西尾市社会教育委員の委嘱について」、提案理由をご説明申し上げます。</p> <p>議案第22号をご覧ください。</p> <p>社会教育委員は、社会教育法及び西尾市社会教育委員設置条例に基づき、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱することになっております。</p> <p>この度、平成30年6月30日をもちまして20名の委員の任期が満了となりますので、平成30年7月1日付けで新たに別紙の20名の方々を委嘱したく、同意を求めるものであります。</p> <p>委員の構成につきましては、現在と同様とし、幅広い分野の方から選出しております。</p> <p>なお、委員の任期につきましては、西尾市社会教育委員設置条例第4条に「委員の任期は2年とする」と定めており、平成30年7月1日から平成32年6月30日までの2年とさせていただきます。</p> <p>以上、議案第22号の説明とさせていただきます。よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。</p>
教育長	<p>提案理由の説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありませんか。</p>
杉浦委員	<p>任期で委嘱ということですが、この中で長い任期の方は何年くらいやってみえるのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>一番長い方で番号1番の木村様が、平成16年から務めておりますので14年間となります。</p>
教育長	<p>他に質疑もないようでありますから、これをもって質疑を終わります。</p> <p>これより議案第22号を採決します。</p> <p>本案は、原案どおり承諾することに、ご異議はありませんか。承諾してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め本案は、原案どおり承諾することに、決定しました。</p>
教育長	<p>続きまして「議案第23号 西尾市文化財の指定」について提案理由の説明をお願いします。</p>
文化振興課主幹	<p>ただいま議題となりました議案第23号「西尾市文化財の指定について」の提案理由の説明をいたします。議案第23号をご覧ください。</p> <p>本案は、実相寺の「九条道教御教書」と華蔵寺の「白隠禅師筆「帝網窟」墨蹟及び木額「帝網窟」」を西尾市文化財として指定したいとするものでございます。</p> <p>この案件は、平成30年5月9日に開催されました教育委員会定例会において、「市指定有形文化財指定調書について」説明させていただき、西尾市文化財保護委員会の意見を求めるため、諮問することとされました。</p> <p>これを受けまして、去る5月18日の文化財保護委員会において審議いたしましたところ、文化財としての価値を認め、「西尾市文化財に指定するのが適当である」との答申をいただいたものであります。</p>

	<p>答申の内容につきまして説明させていただきます。資料をご覧ください。</p> <p>1件目は実相寺所蔵「九条道教御教書」でございます。</p> <p>はじめに実相寺の由来でございますが、この寺院は、文永7年、1271年に西条城主の吉良満氏が京都東福寺の開山円爾を招いて創建されたと伝わる、三河最古の臨済宗寺院です。</p> <p>当時この地域を治めていた吉良家の菩提寺として繁栄し、三河の安国寺に指定されるほどで、京都と地方を結ぶ宗教と文化の交流拠点となっていました。</p> <p>貞治元年、1362年には吉良満貞や実相寺の五世太山一元によって現在県指定になっています釈迦三尊像を像立するなど大変繁栄をした寺院であります。</p> <p>現在、実相寺には、この釈迦三尊像をはじめ、県指定文化財4件、市指定文化財9件を所有しております。</p> <p>今回の指定案件であります、九条道教御教書は元徳元年、1329年5月に、実相寺の4世一峰明一、仏海禅師が東福寺住持にと招かれた書状であります。九条家は吉良荘の領主であり、なかなか東福寺住持として来ない明一に対してこの2通の書状で催促をしていることとなります。</p> <p>このことから、実相寺が東福寺にとって重要な寺院であることを示す根拠であることを示す書状であるとともに、西尾市内で初発見の中世文書ということで文化財指定することがふさわしいと答申されたものでございます。</p> <p>もう1件の華蔵寺の書跡「白隠禅師筆「帝網窟」墨蹟及び木額「帝網窟」」でございます。</p> <p>華蔵寺は、慶長5年、1600年に吉良上野介義央の曾祖父、吉良義定により吉良家の菩提寺として創建された臨済宗妙心寺派の寺院です。</p> <p>こちらにつきましては、旧吉良町で、書跡「木額」として指定されていた件に関しまして、木額の原本にあたる墨蹟を追加して指定するものでございます。木額の原本も軸装にして華蔵寺にて保管しておりましたので、併せて指定することがふさわしいとのことで答申されたものでございます。</p> <p>以上で、議案第23号の提案理由の説明とさせていただきます。</p> <p>よろしくご審議くださいますようお願いいたします。</p>
教育長	提案理由の説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありますか。
杉浦委員	吉良家が西尾の実相寺でしたかね、菩提寺にきて800年でしたか、いつごろになるのでしょうか。
文化振興課主幹	800年といいますのは、承久の乱から800年、足利義氏が吉良の荘をもらって西条城を築城したというように一般的には伝えられていますので、その承久の乱から800年ということになります。
杉浦委員	こういった文化財の指定は、どんどん良いものは指定されることがよいですが、800年に合わせてこういったものを今から積極的に発掘して指定していくという動きはあるのでしょうか。
文化振興課主幹	文化財保護委員会を定期的に関いておりますので、特に800年に合わせて調べるということはありませんが、ふさわしいものにつきましては厳正に検討しております。
教育長	他に質疑もないようでありますから、これをもって質疑を終わります。
	これより議案第23号を採決します。

	<p>本案は、原案どおり承諾することに、ご異議はありませんか。承諾してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め本案は、原案どおり承諾することに、決定しました。</p>
教育長	<p>日程4を終わります。</p> <p>日程5、その他を議題とします。</p> <p>(1) 第33回西尾市中学生海外派遣について説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>失礼いたします。その他議題(1)第33回西尾市中学生海外派遣についてご説明いたします。</p> <p>資料1の1枚目の目的から引率者までが載せてございます。日程につきましては、8月16日(木)から8月22日(水)までの5泊7日でございます。現在は、6月19日の結団式に向けて準備を進めているところでございます。</p> <p>三枚めくっていただいて、国際交流推進委員会の名簿をご覧ください。先回の定例会でお示したものに30年度の市P連役員の皆様のお名前を入れたものになっておりますのでご承知おきください。</p> <p>一枚前のページをご覧くださいますと国際交流派遣生・引率者の名簿でございます。市内10の中学校から103名の応募がありました。一次の書類審査、二次の面接審査を経て、校長会を通じて本人に通知がされます。なお、公式な発表につきましては、6月19日の結団式以降になりますので、こちらにつきましてもご承知ください。</p> <p>もう一枚戻っていただくと、日程・行程になるかと思えます。海外派遣の行程案でございます。ホームステイの日程につきましては、曜日が関わってまいります。</p> <p>本年度は木曜日が出発日です。昨年度は水曜日からでしたので、違う曜日での派遣となっておりますので、日程が異なっております。</p> <p>具体的に申し上げますとホームステイに入る日が昨年度より一日早くなっております。なお、旅行社は名鉄観光で昨年度のJTBから変更となりました。</p> <p>以上で中学生海外派遣について説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。</p>
教育長	<p>ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。</p>
杉浦委員	<p>一日ホームステイが早くなったという、ホームステイに入るのが早くなったということですか。日数的には長くなったんでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>昨年度は、三日目にホストファミリーと合流しておりましたが、今年度は二日目にホストファミリーと合流をするという予定になっております。日程の期間は変わりません。</p>
平岡委員	<p>旅行会社が変わった理由を教えてください。</p>
学校教育課長	<p>昨年度はJTBでございました。今年度のJTBの案につきましては、私ども検討いたしました。まずJTBにつきましては、私どもの想定していた予算を大幅に上回っておりまして、難しい状況でございました。</p> <p>もう一社、日本旅行社と名鉄観光とで二社予算内でありましたので、検討いたしました。移動について日本旅行の方は移動が非常に多く、子どもの学習の流れがスムーズではないと考えられました。名鉄観光の方が、移動が少なく落ち着いた研修ができるものと判断しております。以上でございます。</p>

尾崎委員	<p>海外派遣に行く子達、去年は教育長報告にもあったとおり、女子が多かったんですけれども、今年は半々ということで何か初めに学校からの働きかけがあったのかということ、表を見ると鶴中も2名、幡豆中も2名、寺中も2名、学校全体の規模からすると、同じ人数というのはどうかという意見が学校側の方からあるのかどうかというのを教えてください。</p>
学校教育課長	<p>今年度は各学校からもそれぞれ派遣生について毎年力を入れてやってくださっておりますが、今年度も非常に力を入れてくださったなどは、実感をしておりますし聞いております。</p> <p>派遣生の数につきましては、学校側から何か意見が届いているということではございません。以上でございます。</p>
平岡委員	<p>さっきの続きになりますが、現地のホストファミリーさんとかの関係は、コーディネーターの方が入るかと承知していますけれども、旅行会社が変わったことによって、コーディネーターについても変更があったという解釈でよろしいでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>旅行社を通してやっておりますので、旅行社が変わることによってコーディネーターが変わった可能性はありますが、詳細については、私自身が現在把握しておりませんので旅行社に確認をいたしまして再度ご報告いたします。</p>
杉浦委員	<p>いろいろなご配慮をいただいて、こういった旅行社の変更と日程等の調整をさせていただいてありがとうございます。</p> <p>毎年意見として言っておるんですが、シンガポール、マレーシア、もちろん二つの国を回ることの意義も大きいかと思うんですが、何分短期間ですので、できれば、一か国にしてホームステイを一日でも長くっていう方が、子どもにとってはより思い出深いものになると私は思うものですから、シンガポールで、もうワンステイですとか、例えばマレーシアですべてステイをするとか、そういったような検討は意見としてはないでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>やはりマレーシア、シンガポールになっているところにつきましては、いろいろな要件があるわけですが、まずシンガポール、非常に安定した国であって、ホームステイができるという部分があるんです。</p> <p>その中でホームステイにつきましては、向こうの土曜日、日曜日という設定になっております。やはり皆さんもお仕事がある関係で、金曜日の夜から土・日の設定でございますので、これを伸ばすことは、どこの旅行社の案をみても現在難しい、というふうに私どもは考えております。以上でございます。</p>
教育長	<p>私の方から付け加えさせていただきますと、先ほどの平岡委員のご指摘もそうなんですが、ホームステイ先が現在の状況ですと、どの国でも旅行社とタイアップしてあらかじめ契約をしている、そういうところのご家庭を推薦していただくという、安全面では大変安心するわけですが、ある意味ちょっと商売っ気というところもおかしいですが、そういう感覚の部分もある、そういったところが向こうの都合で金曜日の夜・土曜日・日曜日までの仕事のない日でないとホームステイが受けられないというのがどの会社であっても実情のようであります。</p> <p>そうした意味で今年は木曜日出発ですので、金・土・日とうまい具合ですが、もしこれが火曜日出発だとか、下手に日曜日出発みたいになるところになると、なかなかまた難しいということがあって、そういう関係も金・土・日のことを考えるとこう</p>

	<p>いう動きで2か所の国でということになるのかと。</p> <p>これでもシンガポールだけということも可能なわけですし、逆にマレーシアだけでも可能ということもできるわけですが、マレーシアの場合でいうとホームステイを受け入れる家庭がなかなか少ないという難しさも出てくるということで、以前のようなオーストラリアでありますとか、西尾市と提携しているニュージーランド等にするとまた若干違った状況になるかもしれませんが、そうしたことも踏まえて最初の報告の中でありましたように校長会からもなかなかこの行事自体の意義とかだいぶ難しい時代にもなってきたので、一度大きくこれについて検討しなければならないという、そんな状況でもありますので、またその辺のご意見もいただけたら大変ありがたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
杉浦委員	<p>今後のことは、またいろんな検討でご意見出していただいて、実りのある形のものをお願いしたいと思います。</p> <p>1点、観光が最後にシンガポール観光とあるわけですが、着いた日でもいいんですが、最後でもいいんですが、せっかく世界的に注目を浴びた昨日までの米朝首脳会談、シンガポールでありました。</p> <p>ナイトサファリはたぶんセントーサ島というところであると思うんですが、これ、首脳会談のあったところですね。そういったところのホテルを見るとか、ここで実は会談やったんだよとかいうのを見るとか、トランプ大統領の泊まったシャングリラホテルというところ、金正恩委員長の泊まったセントレジスホテルというところ、これは非常に近いんですよ。非常に近いところにホテルがあって、地図を見ると真ん中に日本大使館があるんですよ。</p> <p>だからそういった位置関係なんかちょっと見て、ここに泊ったんだ、ここに泊ったんだ、ここが大使館だよというような国際感覚をみると、また面白いんじゃないかと思います。肌で感じるのはとても大事なことなので、ぜひそういった場面を見せてあげてください。よろしくお願いいたします。</p>
学校教育課長	<p>いま委員おっしゃったことで私ども事務局の者も共感できる部分が非常に多いわけでございます。</p> <p>これを考えたときにつきましては随分前の提案でございますので、そのあたりまでが配慮がされてございませんが、旅行社と相談をしていこうと思っておりますので、ご意見ありがとうございました。以上でございます。</p>
教育長	<p>私の方から付け加えますと、今言われたように会議のあったセントーサ島、私が以前引率でシンガポールに行ったときは、その島の方にも行って、やれる時間もありましたし、ホームステイをするホストファミリーと過ごす時にこの三日間の中で家庭によってはそういうところを案内してくれるチャンスもあると思いますし、日程2のところではブラザー&シスタープログラム、大学生と一緒に市内を巡るといったところでも、今言われた島の方やあるいは市内中心部のシャングリアホテル等にも行くことは可能だと思いますので、また旅行社等にもそんな話をしながら日程等をまた考慮していただくということで進めさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>他に質問がないようですので、続きまして（2）西尾歴史検定の応募結果について説明をお願いします。</p>
生涯学習課長	<p>ただいま議題となりました、その他議題（2）西尾歴史検定の応募結果について</p>

	<p>ご説明申し上げます。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>11月10日の土曜日に実施します本事業につきまして、5月20日に募集を締め切りましたところ、定員100名程度に対して最終的に153名の方から応募をいただきました。</p> <p>応募者が100名を超えましたので、本来であれば抽選を行う予定でありましたが、検定委員会及び実行委員会で話し合い、今回は抽選を行わずに153名全員に受験していただくことといたしました。</p> <p>受験者の内訳ですが、最年少は13歳の中学生、最高齢は86歳であります。性別では、男性105名・女性48名、住所地につきましては、市内の方が140名、市外の方は安城市・岡崎市など11名、県外からも石川県と三重県から各1名応募いただき、受験の方をしていただきます。</p> <p>学習会につきましては、153名の方に受験していただくに伴い、多くの参加が見込まれます今週末に実施します第1回目の学習会の会場を中央ふれあいセンター講義室から西尾市役所5階の51ABC会議室に変更することといたしました。</p> <p>なお、会場の変更に伴う受験者への周知につきましては、送付しました受講決定のハガキ及び市ホームページに掲載するとともに、報道機関へ記事の掲載依頼を行っております。</p> <p>7月以降の学習会及び11月の検定試験につきましては当初の予定どおり実施してまいります。</p> <p>以上で、西尾歴史検定の応募結果についての説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	ただ今の説明で、質問、意見はありませんか。
高須委員	内訳で年齢のところを見させていただいたんですけども、13歳から86歳ととても幅の広い年齢の方が応募されていますが、年齢層としてどのくらいの世代の方、20代30代40代とかありますけれども、どのくらいの世代の方が多いいでしょうか。
生涯学習課長	一番多い世代としましては、60代の方が43名となっております。参考までに順番に言いますと、10代の方が1名、20代が4名、30代が10名、40代が28名、50代が24名、60代が43名、70代の方が36名、80代の方が7名となっております。以上です。
高須委員	ありがとうございます。
教育長	他に質問がないようですので、日程5を終わります。
教育長	教育委員会名義使用として24件提出されています。 ご確認をお願いいたします。
学校教育課主幹	<p>申請書の2枚目の裏面、4件目に所定の様式と異なる申請書がございます。</p> <p>前回の定例会において平岡委員から事務作業の面から所定の様式を使った方がよいと思うというご発言をいただきましたが、こちらの申請が県下の全市町村及び県下の全市町村の教育委員会に申請をするということでございまして、所定の様式ではございませんが、すべての項目も含まれておりましたのでこの様式で受けさせていただきました。以上です。</p>

教育長	それではご確認の方をお願いいたします。
高須委員	西尾市文化育成講座実行委員会から出されている共催のものなのですが、入場料等のところなんですけれども、有となっておりますが金額の記載がないんですけれどもそこは金額がわかってらっしゃるんでしょうか。
文化振興課主幹	この文化事業実行委員会は1年間を通して申請を出してまして、1年間に複数回の催しものを行いますので、それによって金額が異なりますので、こちらには金額は記述しておりません。
教育長	以上で本日の日程は、すべて終了しました。 この他、何か連絡事項はありますか。
学校教育課長	<p>先回5月の定例会で学校教育課関係、その他議題（4）外国人児童生徒教育について、ご質問がありました。</p> <p>外国人児童生徒アドバイザーや通訳の職歴等につきまして、お答えをいたします。外国人児童生徒アドバイザーや通訳につきましては、企業に勤務をしていた者、他市町で通訳の経験のある者、外国語大学を卒業生した者、それから外国で生まれた者など様々な職歴の方でございます。</p> <p>同じくその他議題（4）外国人児童生徒教育につきまして、外国人のいない学校についてご質問がございました。</p> <p>外国籍などの国籍による人数につきましては把握しておりません。しかし日本語教育を必要とする児童生徒数については調査しております。29年9月の調査をもとに、日本語教育を必要とする児童生徒がいない学校につきましては小学校で7校、中学校で3校となっております。</p> <p>さらに続きまして、外国語指導助手AETにつきまして、市費で配置しておりますタロウ・ドロシーとの契約についてのご質問がありました。タロウ・ドロシーにつきましては長い間他市町での外国語指導助手AETの経験がありまして、本市の市費のヨルンからの紹介により配置ができたということでございます。以上でございます。</p>
教育長	他に連絡事項はありますか。
生涯学習課長	<p>1点追加でご報告をさせていただきます。</p> <p>先ほど議案第22号のところでご承認いただきました関係ですけれども、平成22年度から社会教育委員を務めていただいております番号20番の石原毅委員が、このたび愛知県社会教育委員連絡協議会からこれまで8年間社会教育委員をされたということで、その功績が顕著であると認められまして、6月7日の木曜日に刈谷市で行われました県の総会で表彰されましたので報告させていただきます。以上です。</p>
教育長	<p>あと連絡事項はないようですので、次回の定例会は平成30年7月18日水曜日午前10時から、市役所41会議室で予定をされております。</p> <p>ご都合の方は、いかがでしょうか。</p> <p>これをもちまして西尾市教育委員会6月定例会を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>